

教育実習期間の複式学級（令和3年9月）

緊急事態宣言下でしたが、各学級で感染対策を取りながら教育実習を行いました。

複式低学年のクラスでは、生活科でどろだんごを作ったり、机を前向きにしたまま道徳や算数の授業を行ったりしました。他のクラスの実習生が算数の授業参観に来る一斉授業もありました。



ありました。

複式中学年とは英語の学習“ What’s this? ”クイズを一緒にしました。3・4年生のお兄さんとお姉さんたちは、1・2年生の顔を優しいまなざしで包みながら英語でクイ



ズを出してくれました。ジェスチャーを交えながら英語で複数のヒントを出してくれていたのも1・2年生にもよく分かり、楽しくクイズにチャレンジできました。



実習最終日、算数科の授業で iPad を用いて「プログラミング」の学習をしていると、複式高学年のお姉さん達が参観に来ました。この日、複式高学年のお兄さん・お姉さんは図画工作科の授業で iPad を用いており、「自分にとってのお気に入りの場所」の撮影に来たようです。低学年の頃に過ごした空間を思い出し立ち寄ったのですね。複式低学年の教室が、卒業生の原風景の一つとなっているって、嬉しいですね。